

令和 5 年度  
伊勢湾再生に向けた取組み報告

令和 6 年 9 月  
伊勢湾再生推進会議



1. 令和5年度の伊勢湾再生に向けた取組み .....	1
1.1 3つの基本方針に対する取組み .....	2
(1) 「基本方針1：健全な水・物質循環の構築」に向けた取組み .....	4
(2) 「基本方針2：多様な生態系の回復」に向けた取組み .....	7
(3) 「基本方針3：生活空間での憩い・安らぎ空間の拡充」に向けた取組み .....	8
(4) 多様な主体による協働・連携 .....	9
1.2 伊勢湾再生に向けた取組みの進捗状況 .....	11
(1) 「基本方針1：健全な水・物質循環の構築」に向けた取組み .....	11
(2) 「基本方針2：多様な生態系の回復」に向けた取組み .....	12
(3) 「基本方針3：生活空間での憩い・安らぎ空間の拡充」に向けた取組み .....	13
(4) 多様な主体による協働・連携 .....	14
1.3 一斉モニタリングや広報活動等の報告 .....	15
(1) 令和5年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング .....	15
(2) 広報活動の充実 .....	18

# 1. 令和 5 年度の伊勢湾再生に向けた取組み

伊勢湾再生に向けた施策実施状況の推移を図 1.1 に示す。

これまで継続的に施策が実施されており、令和 5 年度時点では、151 施策を実施した。令和 5 年度に実施した施策について、伊勢湾再生の目標を実現するための 3 つの基本方針ごとに、施策実施の詳細や実施内容について次頁以降に整理した。

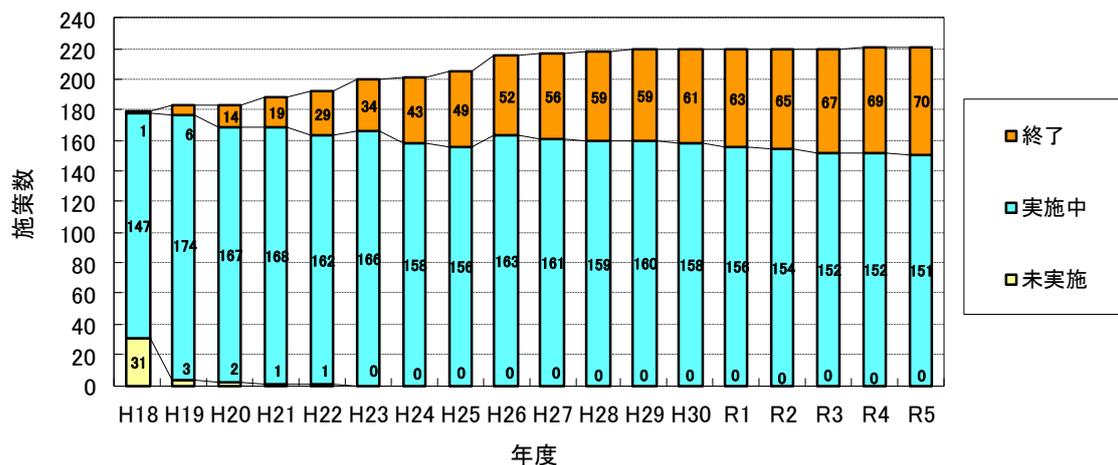
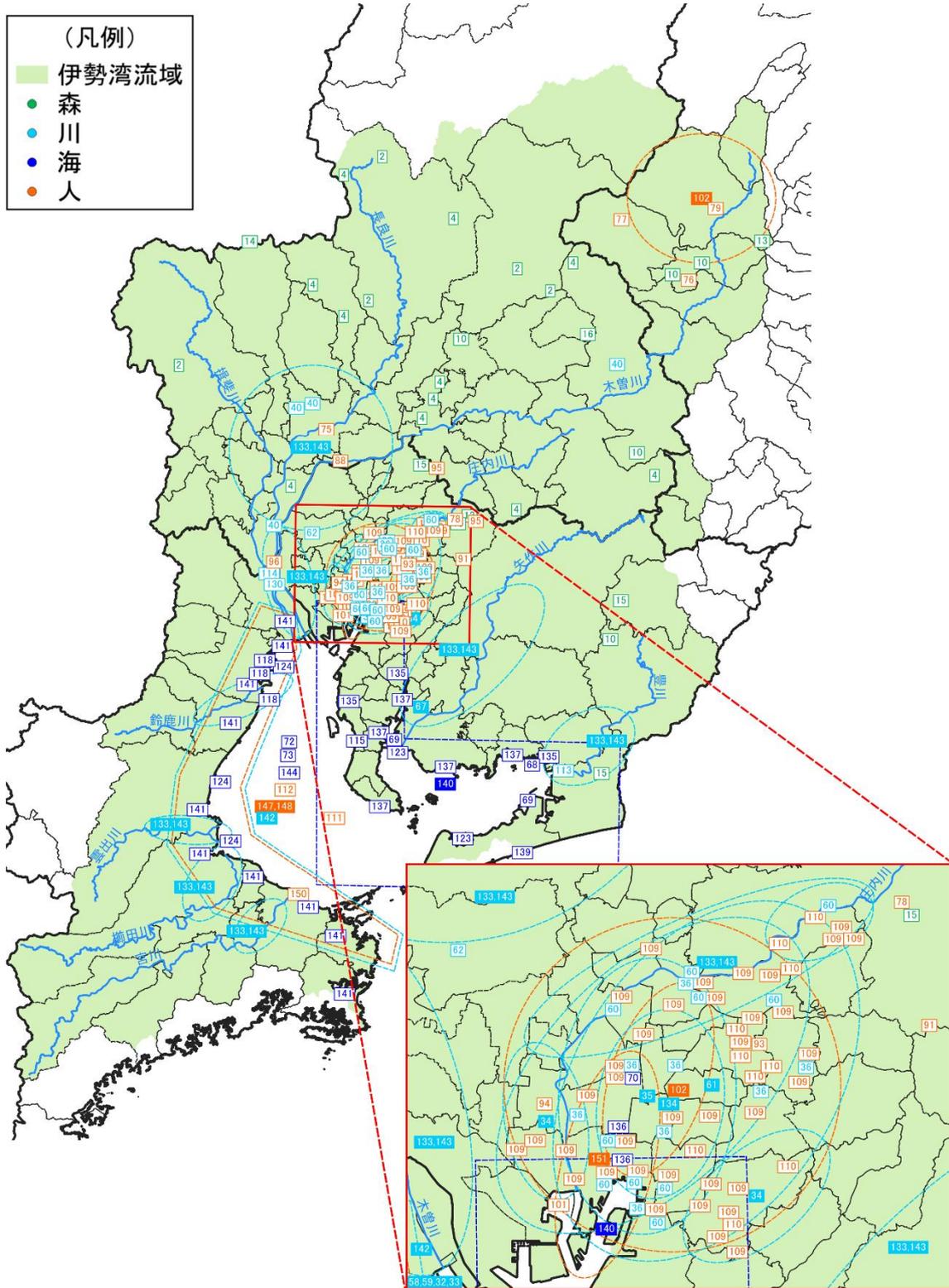


図 1.1 施策実施状況の推移

### 1.1 3つの基本方針に対する取組み

施策の実施箇所を図 1.2 に示す。



※施策一覧表のうち実施箇所が限定できる施策を図示

※白抜き No.はエリアで実施している施策

図 1.2 施策の実施箇所



(1) 「基本方針1：健全な水・物質循環の構築」に向けた取組み

**基本方針1の考え方**：汚濁負荷の削減、森林・農用地等の保全・整備、海域の底質改善、沿岸域及び流域の人々の適正な水の使用、水質浄化機能の保全・再生・創出等を行う。これにより、伊勢湾流域圏の健全な水・物質循環を構築する。

代表的な取組みには、森林整備を目的とした企業や市民ボランティア等との植栽や間伐、木曾川の豊かできれいな水とそれを育む森林の大切さを学べる体験ツアーの開催などがある。また、伊勢湾流域圏内の広い範囲での清掃活動が実施された（令和5年度の基本方針1の関連施策は112施策）。

他にも、貧酸素水塊のモニタリングを実施し、自治体のHPで結果を公表している。

 <p>(岐阜県 提供)</p>	 <p>N10 なごや西の森づくり (名古屋市 緑政土木局 提供)</p>
<p>G-2 森林整備事業 森の手入れ、間伐の様子</p>	<p>N-10 なごや西の森づくり 森の手入れ、子ども向け体験行事の開催</p>
 <p>N14 サマーとりっぷin木祖村 (名古屋市 上下水道局 提供)</p>	 <p>N11 堀川市民調査 (名古屋市 緑政土木局 提供)</p>
<p>N-14 木曾川流域上下流交流 サマートリップ in 木祖村</p>	<p>N-11 堀川市民調査</p>

図 1.3 施策実施の様子（基本方針1）

表 1.2 各機関の施策一覧（基本方針1）

基本方針	No.	岐阜県	No.	愛知県	No.	三重県							
1 健全な水・物質循環の構築	森	1 2 3 4	G-1 G-2 G-4 G-07-1	治山事業 森林整備事業 企業との協働による森づくり推進事業 ぎふ森林づくりサポートセンターの運営	5 6	A-1 A-2	治山事業 造林事業	7 8 9	M-1 M-2 M-3	治山事業 造林事業 森林環境創造事業			
		イベント							18 19	M-47 M-48	みんなでつくる三重の森林事業 森を育むづくり推進事業		
		環境教育	20	G-07-2	木の山・山の国民運動の展開								
		水質浄化											
	川	汚水処理関連	22 23 24 25	G-5 G-7 G-8 G-9	下水道整備 高度処理施設の導入 農業集排水事業 岐阜県浄化槽設置整備事業 (汚水処理全体)	26 27 28 29 30	A-3 A-4 A-5 A-6 A-11	下水道整備 合流式下水道緊急改善事業 高度処理施設の導入 農業集排水事業 浄化槽整備 (汚水処理全体)	31 32 33	M-6 M-12 M-13	下水道整備 生活排水総合対策指導事業 浄化槽設置促進事業 (汚水処理全体)		
			農用地保全	37 38 39 40	G-10 G-14 G-15 G-36	「ぎふクリーン農業」等の推進 多面的機能支払交付金 環境保全型農業直接支援対策 強い畜産構造改革支援事業	41 42 43 44 45 47 48	A-12 A-17 A-18 A-20 A-21 A-22 A-23	環境保全型農業推進事業 多面的機能支払交付金 環境保全型農業直接支援対策 水環境整備事業 農村活性化住環境整備事業 農村自然環境整備事業 ふるさと水と土ふれあい事業	49	M-49	多面的機能支払交付金	
				畜産排せつ物	50 51	G-11 G-13	畜産排せつ物処理施設整備事業 資源循環型畜産確立推進事業	52 53	A-14 A-15	環境対策推進事業 家畜排せつ物適正処理対策			
				水質モニタリング・保全	54 55	G-07-3 G-07-4	河川等公共用水域水質監視 工場・事業場排水規制	56 57	A-8 A-9	河川等公共用水域水質監視 工場・事業場排水規制	58 59	M-10 M-11	河川等公共用水域水質監視 工場・事業場排水規制 「水質総量規制」の実施
				イベント	63 64	G-17 G-07-5	自然の水辺復活プロジェクト 生活排水対策の普及啓発	62 65 66	A-51 A-52 A-57	愛知県下水道科学館での下水道の普及啓発 下水道出前講座 生活排水対策の普及啓発			
		水質改善の取り組み				67	A-19	油ヶ浦リネッサンス					
底質改善					68 69	A-25-2 A-26	蓮砂(三河港大塚地区) 深瀬跡の埋め戻し(三河港田原地区、衣浦港)						
水質浄化													
水質モニタリング・保全					71	A-28	海域水質監視						
研究													
人	森林整備	74	G-19	企業との協働による森づくり推進事業									
		農用地の保全	80 81 82	G-23 G-24 G-35	農地・水保全管理支払交付金 環境保全型農業直接支援対策 水源地域の保全に向けた取り組み	83 84	A-45 A-46	多面的機能支払交付金 環境保全型農業直接支援対策	85 86	M-46 M-51	環境保全型農業直接支払い事業<環境保全型農業直接支援対策交付金> 多面的機能支払交付金		
	環境教育		87 88 89 90	G-21 G-22 G-25 G-26	カワガウラウッチング普及事業 世界淡水魚園水族館(アクア・トト) 川を題材とした「総合的な学習の時間」への支援 ぎふ田んぼの学校	91	A-43	あいち海上の森保全活用事業	92	M-32	みえ・川の健康診断事業		
		協議会 啓発			98	A-49	協働・連携による水循環の再生	99	M-07-1	伊勢湾行動計画推進事業			
		生物調査・水質調査	105 106	G-30 G-31	清流調査隊の編成 県民の感覚による河川調査の実施	107	A-48	水循環再生指標モニタリング					
		その他											

基本方針	No.	名古屋市	No.	国	No.	名古屋港管理組合	No.	四日市港管理組合	No.	共通			
1 健全な水・物質循環の構築	森		10 11 12 13 14 15 16	C-1 C-2 C-4 C-5 C-6 C-7 C-42	国有林の保全整備 ふれあいの森制度「みんなの森」 法人の森制度 中津川アス木管轄ヶ岳森林生態系保護地域 緑の回廊 ふれあいの森制度(段戸国有林・八管国 有林) 社会貢献の森「サントリー」(天然水の森) ぎふ東白川				17	P-1	木曾三川水源造成公社 による森林整備		
			21	C-14	国営木曾三川公園 船頭平河川公園								
		34 35 38	N-1 N-2 N-3	下水道整備 合流式下水道の改善 高度処理施設の導入 (汚水処理全体)									
		60 61	N-4 N-5	河川等公共用水域水質監視 工場・事業場排水規制									
						72	C-34	24時間自動観測システムによるモニタ リングとデータの公開	70	NP-2	中川運河水質改善事業		
						73 75 76 77 78 79	C-35 C-22 C-24 C-26 C-27 C-28	伊勢湾環境シミュレーターの開発 森林生態系保全・再生対策事業 赤沢木材利用等展示エリア 自然再生推進モデル事業(長野県西部) 地震災害復旧地 レクリエーションの森の整備・活用 自然再生推進モデル事業(岐山国有林)					
		93 94	N-9 N-10	なごや東山の森づくり なごや西の森づくり	95 96 97	C-23 C-31 C-32	森林環境教育の推進「遊々の森」制度 国営木曾三川公園 環境保全思想の普及・啓発						
		102	N-14	木曾川流域上下流交流	100 103 104	C-39 C-36 C-37	「海の再生全国会議」の開催 みなとオアシスの登録 瀬川の魅力再発見プロジェクトの認定			101	P-2	備前干潟の保全と活用	
		108 109 110	N-11 N-12 N-13	稲川市民調査 環境目標値市民モニタリング 湧き水モニタリング	111 112	C-38 C-40	衛星画像及び測量船によるモニタリング 伊勢湾流域一斉モニタリング						

※赤字の番号：施策一覧表のうち実施箇所が限定できる施策

【貧酸素水塊のモニタリング例】

- ・ 愛知県水産試験場では、主に夏季に貧酸素水塊が発生することから、6月から10月にかけて貧酸素水塊の調査を定期的実施し、愛知県のHPにて公表している。
- ・ 第四管区海上保安本部では、測量船「いせしお」による調査を毎月行い、結果を公表している。

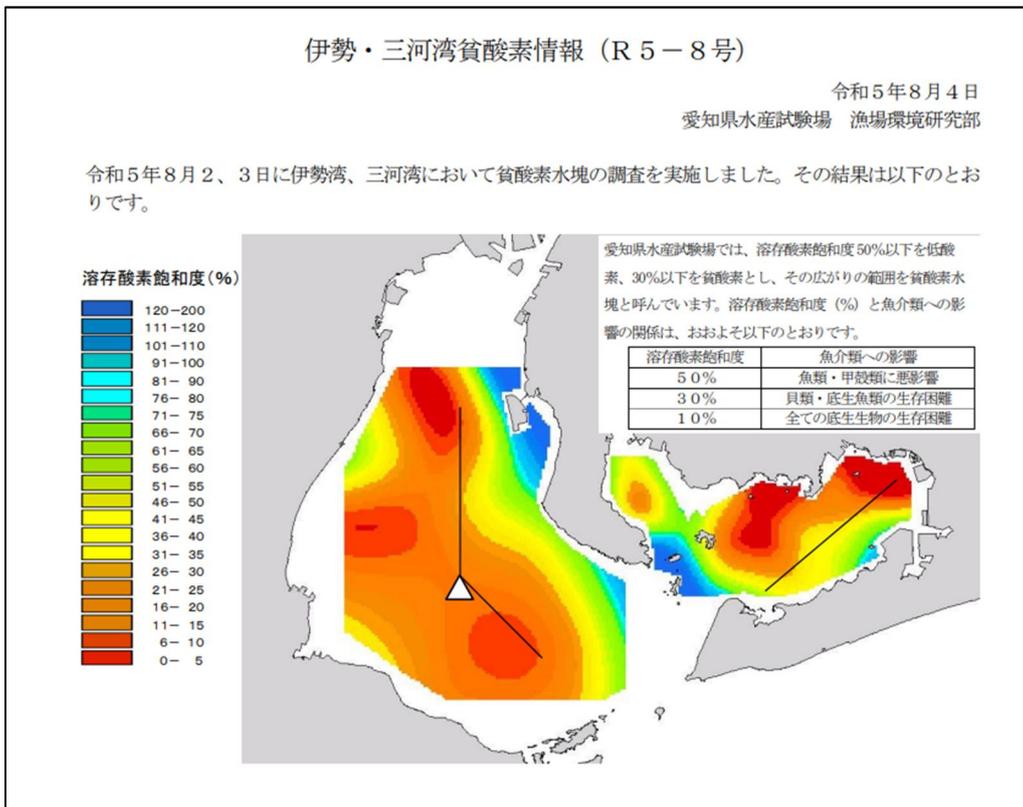


図 1.4 貧酸素水塊のモニタリング例 (愛知県 HP より)

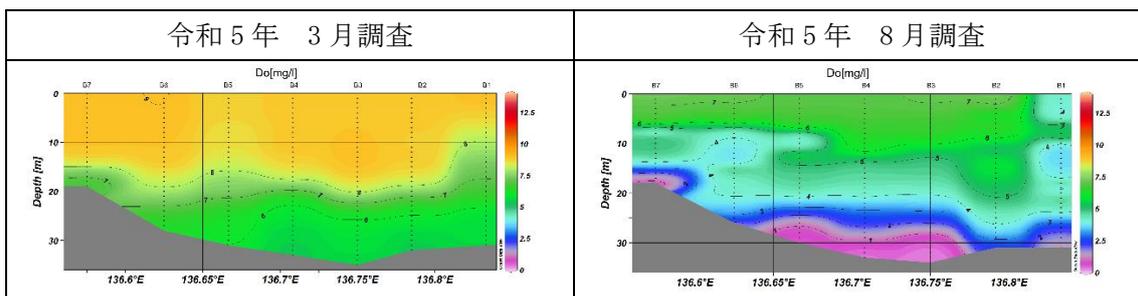


図 1.5 貧酸素水塊のモニタリング例 (第四管区海上保安本部 HP より)

(2) 「基本方針2：多様な生態系の回復」に向けた取り組み

**基本方針2の考え方**：生物の生息・生育する干潟、浅場、藻場等の保全・再生・創出等を行い、多様な生態系と漁業生産の回復を図る。

代表的な取り組みには、アサリなどの水産資源の回復を目的とした干潟の造成や浅場の底質改善などがある。他にも、ヨシ原の再生を目的としたヨシ苗の移植、一般の方々との水生生物調査等が実施された（令和5年度の基本方針2の関連施策15施策）。

また、干潟のモニタリングなどを実施している。



図 1.6 施策実施の様子（基本方針2）

表 1.3 各機関の施策一覧（基本方針2）

基本方針	No.	岐阜県		愛知県		三重県		
		No.		No.		No.		
2 多様な生態系の回復	川	ヨシ原・砂州再生						
	海	海岸整備		115	A-35	116	M-28	侵食対策事業
		漁場環境保全		119	A-29	121	M-50	水産多面的機能発揮対策事業
				120	A-32	122	M-52	環境変化に対応したノリ養殖技術の開発事業
		藻場、干潟、浅場の造成		123	A-30	124	M-21	伊勢湾アサリ漁業環境基盤整備事業
		干潟モニタリング		125	A-54			
	環境保全活動							
人	啓発		127	A-56			干潟の生きもの観察会	

基本方針	No.	名古屋市		国		名古屋港管理組合		四日市港管理組合		共通		
		No.		No.		No.		No.		No.		
2 多様な生態系の回復	川	ヨシ原・砂州再生	113	C-10	自然再生事業(豊川下流部)							
			114	C-11	自然再生事業(木曾三川河口)							
	海	海岸整備		117	C-17	高潮対策事業			118	YP-1	四日市港定期水質調査	
		漁場環境保全										
		藻場、干潟、浅場の造成										
		干潟モニタリング										
		環境保全活動										
人	啓発							126	YP-2	環境啓発活動の実施		

※赤字の番号：施策一覧表のうち実施箇所が限定できる施策

(3) 「基本方針3：生活空間での憩い・安らぎ空間の拡充」に向けた取組み

**基本方針3の考え方**：地域の活性化、自然や歴史的・文化的資源の保全に配慮して、沿岸域及び流域の人々が海辺に親しめる水際線、緑地、景観の形成を図るとともに、人と海とのふれあいの場や機会を創出することで、生活空間において安全で憩い・安らぎを得られる空間を拡充する。

代表的な取組みには、「川と海のクリーン大作戦」のような伊勢湾流域圏での様々な清掃活動の実施や、海洋環境整備船「白龍」による浮遊ごみの回収等の取組みが実施された（今年度の基本方針3の関連施策は24施策）。



図 1.7 施策実施の様子（基本方針3）

表 1.4 各機関の施策一覧（基本方針3）

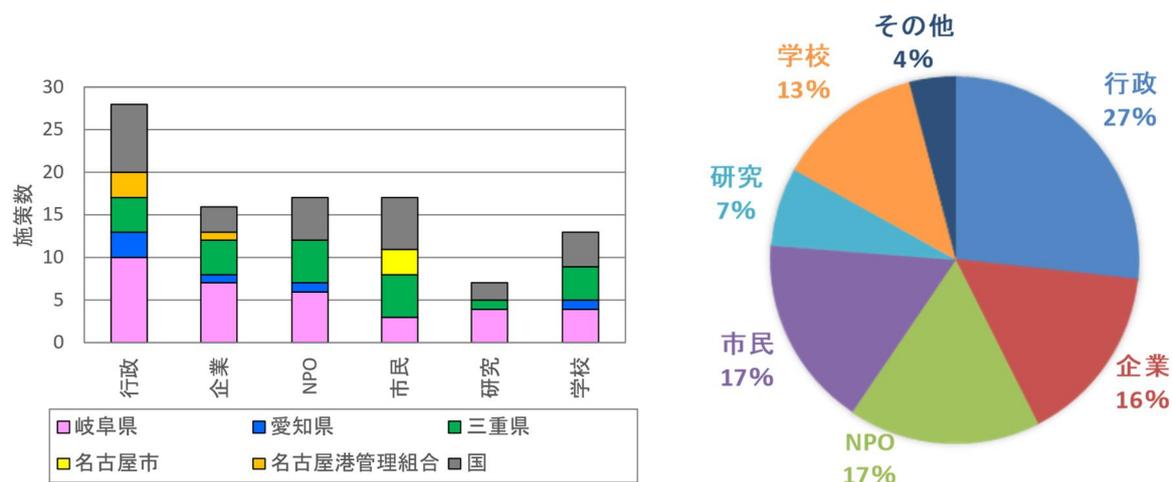
基本方針	No.	岐阜県		愛知県		三重県						
		No.		No.		No.						
3 生活空間での憩い・安らぎ空間の充実に係る取組み	川	公園及び緑地整備										
		ごみ回収	131	G-16	生活環境美化対策事業		132	M-14	河川愛護月間に合わせた清掃活動			
	海	海岸整備			135	A-34	港湾環境整備事業					
		公園及び緑地整備										
		ごみ回収			137	A-40	海岸・港湾・漁港愛護活動報奨費					
	人	ごみ回収			138	A-41	流木等処理負担金	141	M-29	海岸美化ボランティア活動推進事業		
					139	A-42	災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業	142	M-43	海岸漂着物対策の推進		
		海岸整備			140	A-53	海岸漂着物対策推進事業					
			ごみ回収	145	G-37	脱炭素社会を支える人づくり推進事業	146	A-55	海岸漂着物の抑制に関する啓発	147	M-10-1	伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦
								148	M-45	三重県における海岸漂着物対策の推進		
							150	M-37	いきいき海の子浜づくり			
基本方針	No.	名古屋市		国		名古屋港管理組合		四日市港管理組合		共通		
		No.		No.		No.		No.		No.		
3 生活空間での憩い・安らぎ空間の充実に係る取組み	川	公園及び緑地整備	128	N-6	緑化地域の指定	130	C-8	国営木曾三川公園整備事業				
		ごみ回収	128	N-7	屋上・壁面緑化の推進	133	C-13	川と海のクリーンアップ大作戦	134	NP-09-1	秋季河川大清掃	
	海	海岸整備							136	NP-1	港湾環境整備事業	
		公園及び緑地整備										
		ごみ回収				143	C-18	川と海のクリーンアップ大作戦				
	人	ごみ回収				144	C-19	海洋環境整備事業				
						149	C-29	漂着ゴミ調査<モニタリング調査>				
		海岸整備	151	N-15	みなと回遊ループの構築							

※赤字の番号：施策一覧表のうち実施箇所が限定できる施策

#### (4) 多様な主体による協働・連携

伊勢湾再生に向けて、伊勢湾流域圏一斉モニタリング、清掃活動、干潟の保全活動などを多様な主体の参加により実施している。

図 1.8 エラー! 参照元が見つかりません。左には多様な主体による協働・連携を実施している施策数を示しており、右にはその割合を示している。活動主体の割合は、行政に次いで市民、NPO、企業で高く、今後の活動を促進していくために、行動変化を促す広報活動も重要となっている。



※重複して連携している施策あり

図 1.8 多様な主体による協働・連携を実施している施策数と割合

表 1.5 多様な主体による協働・連携を実施している施策数

	行政	企業	NPO	市民	研究	学校	その他
岐阜県	10	7	6	3	4	4	0
愛知県	3	1	1	0	0	1	0
三重県	4	4	5	5	1	4	3
名古屋市	0	0	0	3	0	0	0
名古屋港管理組合	3	1	0	0	0	0	0
四日市港管理組合	0	0	0	0	0	0	0
国	8	3	5	6	2	4	1
合計	28	16	17	17	7	13	4

※重複して連携している施策あり

多様な主体と連携・協働の例① 伊勢湾流域圏一斉モニタリング

 <p>水生物調査の様子</p>	 <p>パックテストの様子</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢湾再生推進会議の呼びかけにより、伊勢湾流域圏の人々が、伊勢湾に関心を持ち、自主的に参加する仕組みとして、一斉に川や海の水質調査を実施（詳細は、P15 以降を参照）</li> </ul>	

図 1.9 伊勢湾流域圏一斉モニタリング実施の様子

多様な主体と連携・協働の例② 三河湾大感謝祭

	
<p>三河湾大感謝祭 (R5.10.14) セレモニー</p>	<p>三河湾大感謝祭 (R5.10.14) ステージ演奏</p>
	
<p>三河湾大感謝祭 (R5.10.14) アサリつかみ取り体験</p>	<p>三河湾大感謝祭 (R5.10.14) 地引網体験</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>愛知県では、三河湾の環境再生に向けた取組みを進めるため、2012 年度から「三河湾環境再生プロジェクト」を実施している。</li> <li>2023 年度も、このプロジェクトの推進に当たり、県民の機運を高めるための各種取組みを、NPO 等 44 団体から構成される「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」と連携・協働しながら進めている。</li> </ul>	

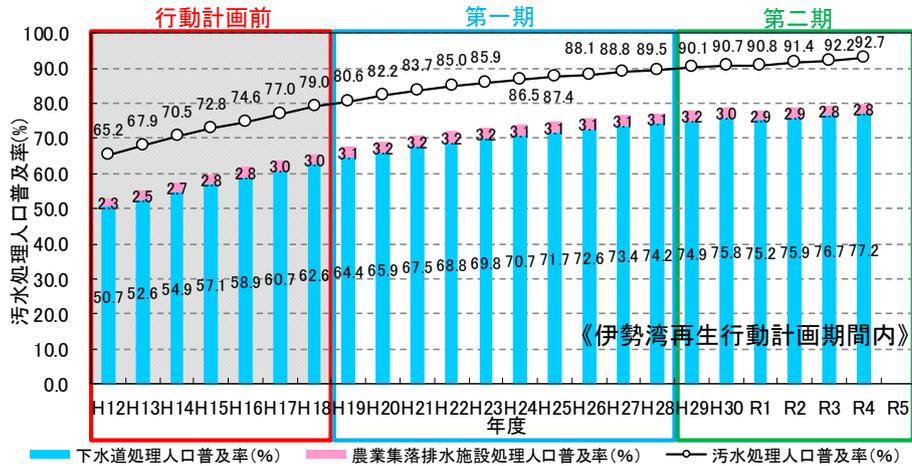
図 1.10 三河湾大感謝祭実施の様子

## 1.2 伊勢湾再生に向けた取組みの進捗状況

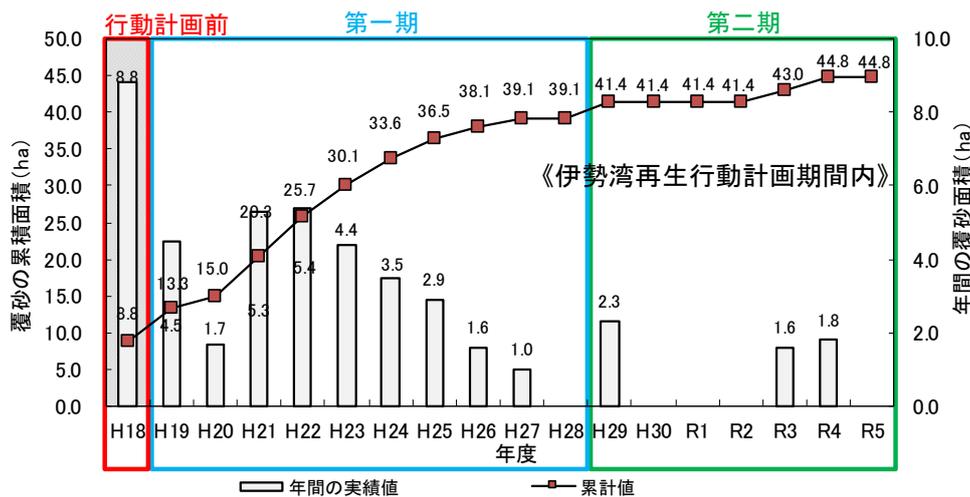
### (1) 「基本方針1：健全な水・物質循環の構築」に向けた取組み

底層の貧酸素を抑制するための深掘れ跡の埋め戻しや覆砂を進めている。

#### ■ 汚水処理人口普及率



#### ■ 覆砂面積



#### ■ 深掘れ跡の埋め戻し土量

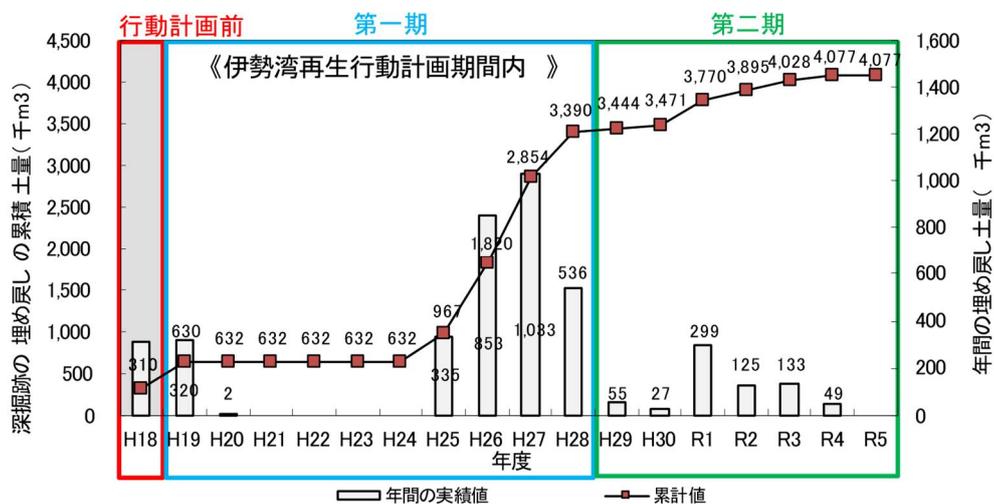


図 1.11 取組みの進捗状況（基本方針1）

(2) 「基本方針2：多様な生態系の回復」に向けた取組み

愛知県の「漁業振興計画」により、令和3年度以降はこれまでの倍の干潟・浅場造量を実施していくことが決まっており、令和5年度は10.1haの造成を実施した。（三河湾（西尾市・田原市地先））。

また、アサリの資源量の回復を目的とした砕石を用いた増殖場を造成しており、令和5年度は3.6haの造成を実施した。

その他、豊かな海の実現に向けて、アサリ等の生育環境改善のため、秋・冬季に試験的に栄養塩を増加させる取組みを実施している。

■干潟造成面積

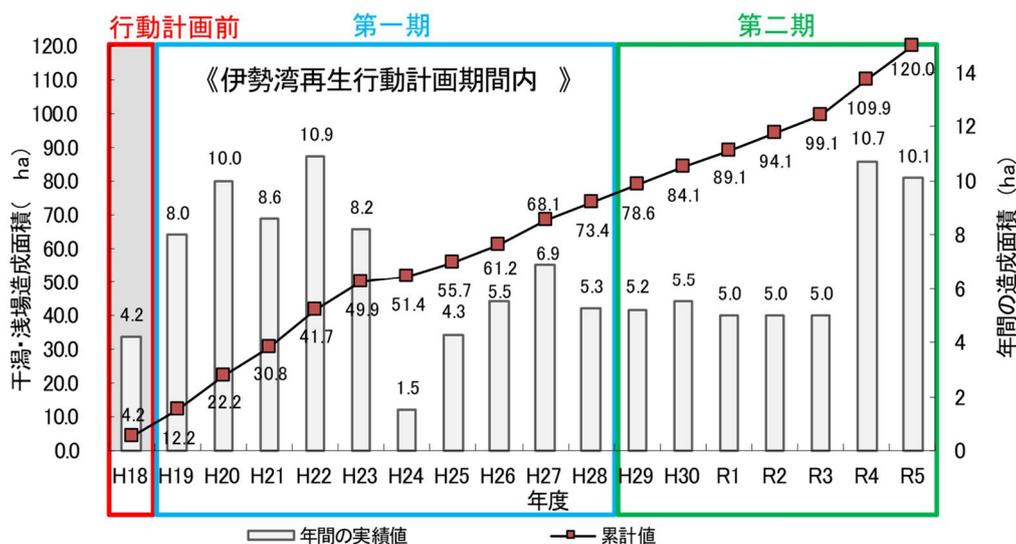


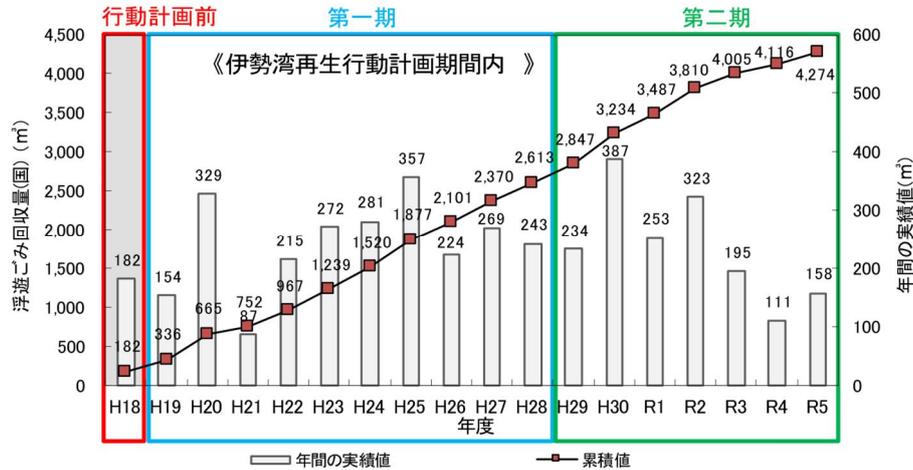
図 1.12 取組みの進捗状況（基本方針2）

(3) 「基本方針3：生活空間での憩い・安らぎ空間の拡充」に向けた取組み

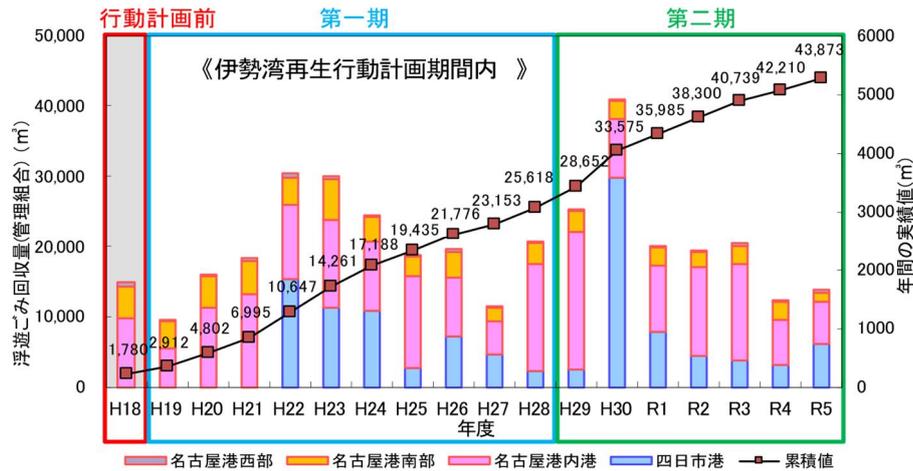
人と海とのふれあいの場・機会の創出などを目的とし、国や管理組合等、様々な機関でごみ回収を継続的に実施している。

また、愛知県、三重県でも漂着ごみの回収を継続的に行っている。

■浮遊ごみ回収量(国)



■浮遊ごみ回収量(管理組合)



■漂着ごみ回収量

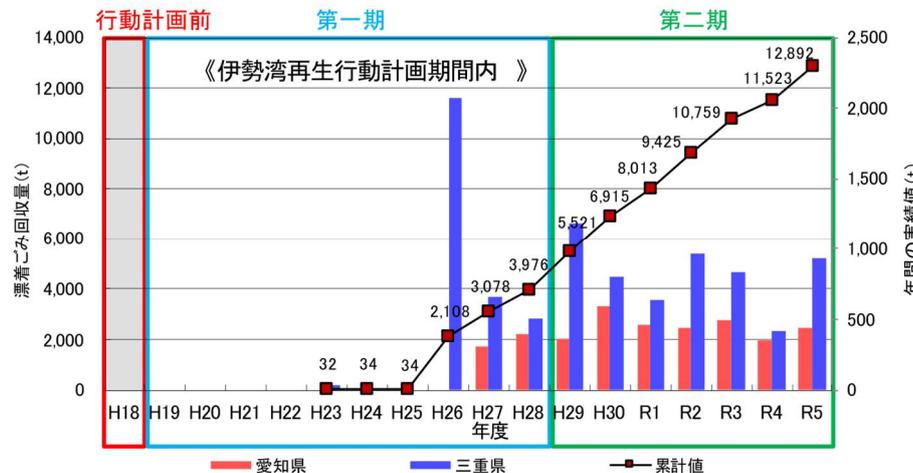


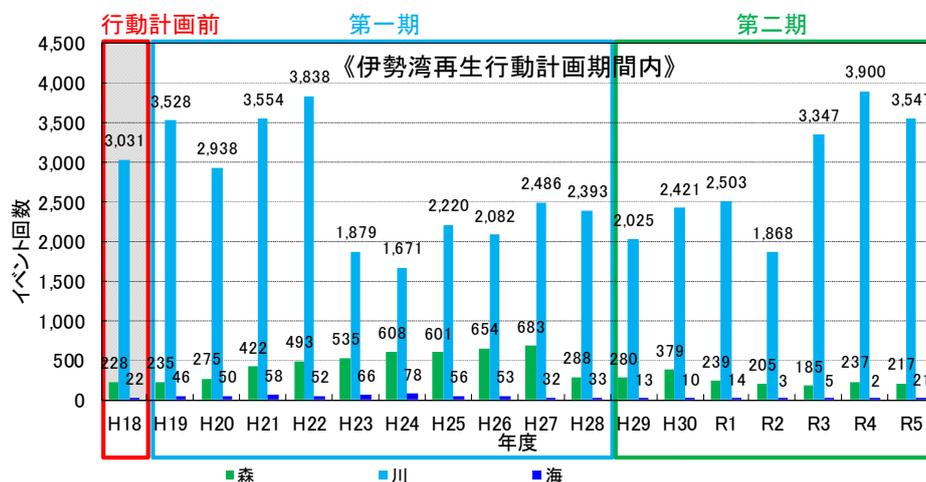
図 1.13 取組みの進捗状況(基本方針3)

#### (4) 多様な主体による協働・連携

近年のイベント回数は増加している。

また、イベント参加人数はコロナ禍になる令和元年度以前と比較して少ないが、令和4年度と同程度となっている。

##### ■ イベント回数



##### ■ イベントの参加人数

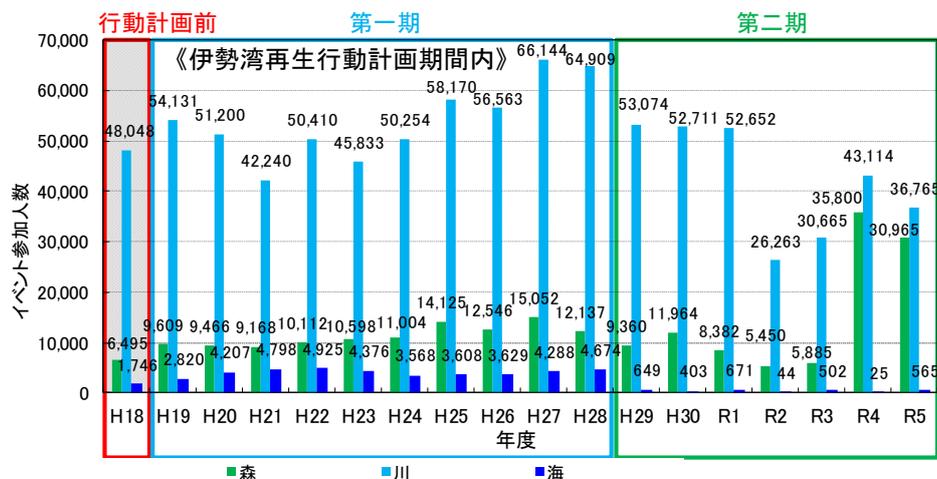


図 1.14 イベント回数・イベント参加人数の推移

### 1.3 一斉モニタリングや広報活動等の報告

#### (1) 令和5年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング

##### 1) 一斉モニタリングの目的

水質、生物の生息状況を継続的に調査することで伊勢湾流域圏全体における水環境の状態を把握するとともに、多くの皆様から伊勢湾に関心を持っていただき、伊勢湾再生への意識を高めることを目的としている。

##### 2) 一斉モニタリングの実施内容

一斉モニタリング期間：令和5年7月1日（土）～8月31日（木）

※令和5年度は統一実施日なし

一斉モニタリングでは、主に自治体が参加した「分析による水質調査」、主に市民の方々が参加した「簡易水質テスト」、「ごみ調査」、「生物調査」を実施した。令和5年度も伊勢湾再生に関心のある多くの団体・機関が参加した。

表 1.6 参加団体数の推移

年度	分析による 水質調査	簡易水質テスト・ごみ調査・生物調査	
		団体数	参加人数
令和5年度	21	43	653
令和4年度	25	38	567
令和3年度	27	39	462
令和2年度	27	44	666
令和元年度	21	43	806
平成30年度	22	39	612
平成29年度	25	48	945
平成28年度	17	51	970
平成27年度	31	71	(集計値なし)
平成26年度	15	76	675
平成25年度	29	83	(集計値なし)
平成24年度	46	59	(集計値なし)
平成23年度	42	49	(集計値なし)
平成22年度	51	67	(集計値なし)
平成21年度	35	60	(集計値なし)

※参加人数は記載のあったものだけカウント

### 3) 調査の結果

図 1.15 に令和 5 年度および令和 4 年度の一斉モニタリング実施地点を示す。伊勢湾流域圏の河川や海域など多くの地点で一斉モニタリングが行われている。

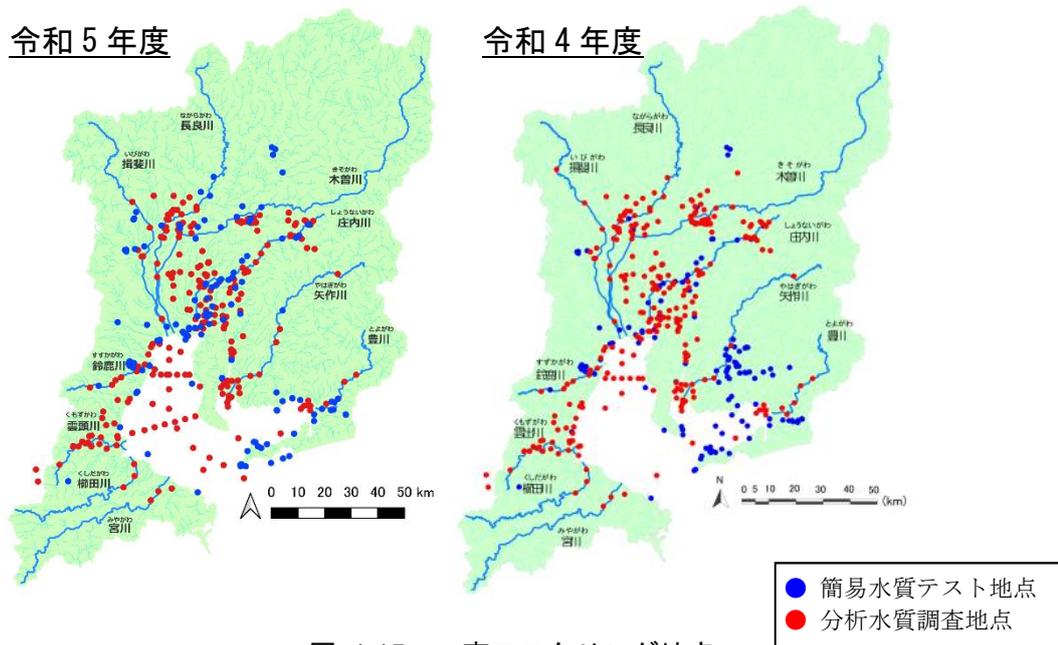


図 1.15 一斉モニタリング地点

#### a) 分析による水質調査

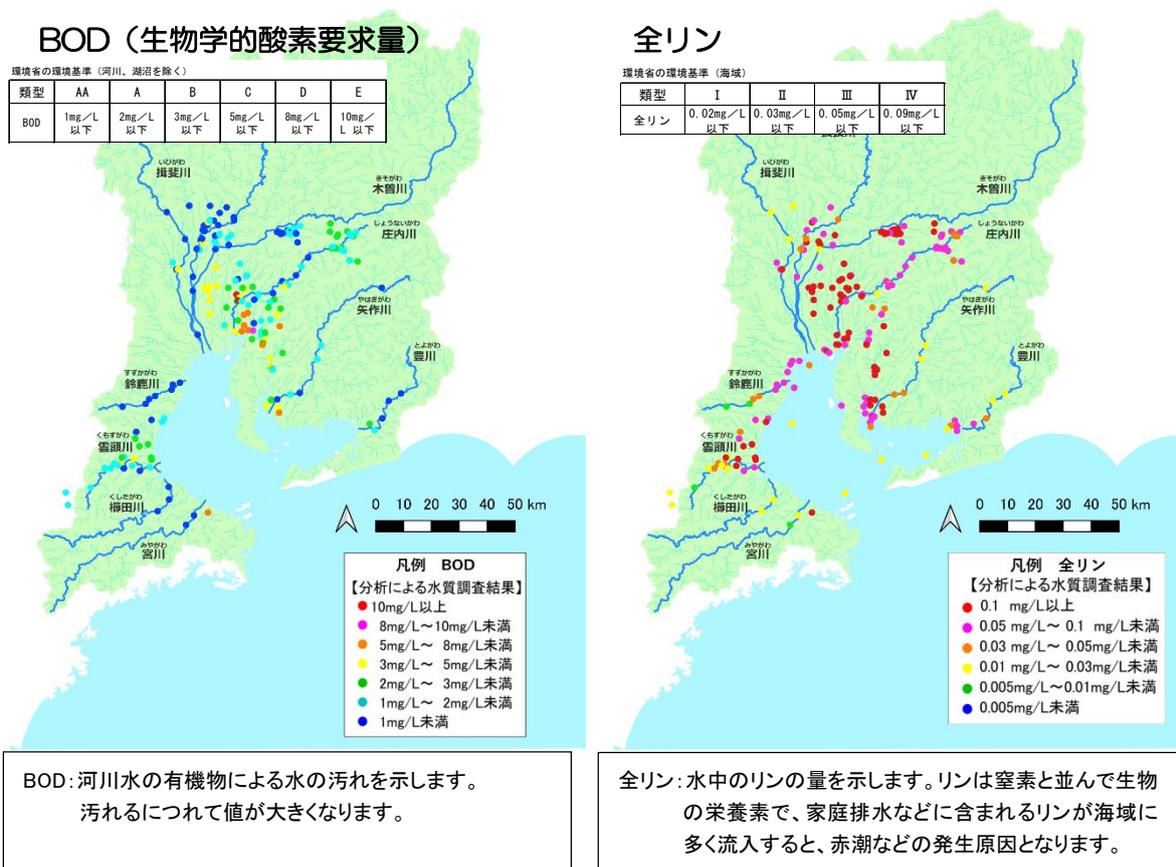
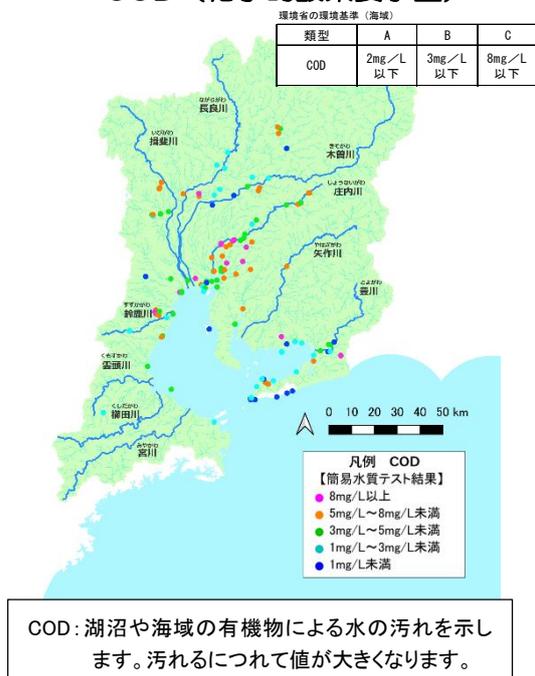


図 1.16 分析による水質調査の結果の一例

## b) 簡易水質テスト

一斉モニタリングは、平成21年から行っており経年的に参加いただいている団体もある。経年的な調査結果により、伊勢湾流域圏の水質が把握されている。

### COD（化学的酸素要求量）



#### 【参加者の感想の一例】

- ・ 大変暑い一日でしたので、橋を渡られる方もほとんどいなかったが、夕方になって一組の親子が興味を持たれて調査の様子しばらく見て行かれました。慣れ親しんだ地元の川なので、皆さんに関心を持っていただいて、いつまでもきれいな川であってほしいです。
- ・ この活動により多くの方が参加され、収集されたデータにより伊勢湾流域圏が再生され次世代に継承されることを願っております。

図 1.17 簡易水質テストの結果の一例

- 水の色が「無色」という回答は増加傾向にあり、水のきれいさについても「澄んでいる」の回答が増加傾向にある。

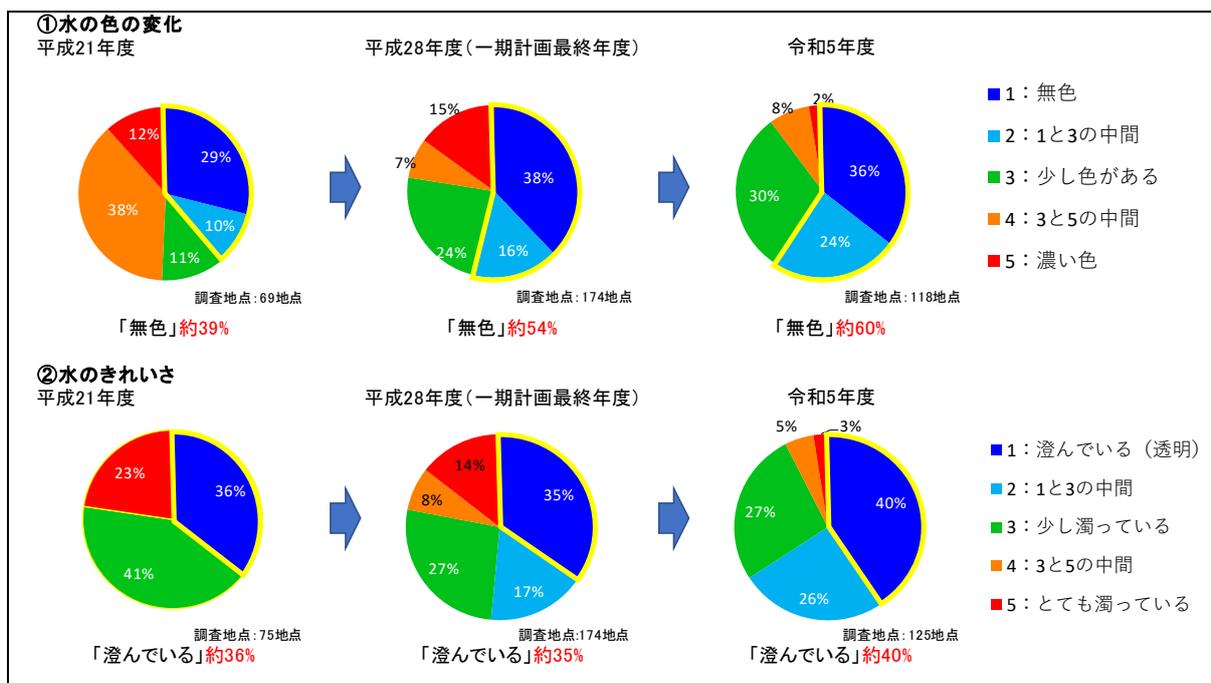


図 1.18 アンケートの結果の一例

## (2) 広報活動の充実

各機関が主体となって、伊勢湾のアピールエリア等における取組みのPR活動を行った。

図 1.19 に各機関における PR 実績位置図を、図 1.20 に PR 活動の主な事例を、表 1.7 に各機関における実績一覧を示す。

展示ブースの設置や体験会など様々な開催方法で、令和5年度は51の活動が実施された。



図 1.19 アピールエリア（7 地域）

		<p>○パネル展示</p> 	<p>○環境クイズ（紙しばい風）</p> <p>○資料配布</p>  <p>○ペーパークラフト</p> <p>○アンケート</p> 
<p>森林整備 岐阜県（左：整備前 右：整備後） 県が実施する森林整備活動</p>		<p>環境デー名古屋 2023（R5.9.16） 「伊勢湾再生を目指す取組について」をテーマにした展示</p>	
			
<p>知ろう！ふれあおう！三河湾 in ヴェルサウォーク西尾（R5.6.3）</p>			
			
<p>三河湾環境学習会（R5.7.29）</p>			

図 1.20 アピールエリア等の PR 活動実績の主な事例（1/2）

<p>親子環境エコツアーリーフレット (2023 夏コース)</p>	<p>親子環境エコツアーリーフレット (2023 秋コース)</p>	<p>親子環境エコツアーリーフレット (2023 冬コース)</p>	<p>庄内川啓発動画 「庄内川のむかしと今 川はつながっている」リーフレット</p>
<p>市長からの開始挨拶</p>	<p>E ボート体験</p>	<p>生物調査体験</p>	<p>採捕した生き物等の解説</p>

庄内川の水環境を学ぼう (R5.8.26)

図 1.21 アピールエリア等の PR 活動実績の主な事例 (2/2)

表 1.7 アピールエリア等のPR 活動実績

組織	常設または 時期未定	令和5年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
岐阜県	環境生活部 脱炭素社会推進課										・美濃加茂市e-kamonまるごと環境フェア2023(10/21 啓発ブース出展)			
	環境生活部 廃棄物対策課						・GIAHS駐のイベントブース出展(7/23)							
愛知県	政策企画局 企画課													
	環境局環境政策部 水大気環境課					・知ろう！ふれあおう！三河湾inヴェルサウォーク西尾(6/3)								
	建設局 下水道課													
三重県	環境生活部 大気・水環境課													
	建設局 下水道課													
名古屋市長官舎	環境局 地域環境対策課													
名古屋港管理組合														
四日市港管理組合														
国土交通省 中部地方整備局	企画部													
	港湾空港部													
海上保安庁 第四管区 海上保安本部	警備救難部 ほか管内7部署													
環境省	中部地方環境事務所													

表 1.8 アピールエリア等のPR活動実績表(1/2)

日付	組織	会議・イベント名	実施場所(地名もしくは会場名等)	実施内容の概要		
				対象者	PR方法	内容
令和5年5月30日～6月30日	第四管区海上保安本部	海洋環境保全推進月間	庁舎、東海3県	市民	横断幕等	庁舎に横断幕等掲げ、大型集客施設におけるポスターの掲示や大型スクリーンへの東映、週刊誌への掲載を実施したほか、スポGOMIワールドカップ愛知大会に参加した。
	名古屋海上保安部		名古屋港			巡視艇に横断幕掲げ、若しくはライトメールによる呼びかけを実施したほか、海浜清掃活動に参加した。
	四日市海上保安部		四日市港			
	鳥羽海上保安部		鳥羽港			
	尾鷲海上保安部		尾鷲港			
	三河海上保安署		三河港			
	衣浦海上保安署		衣浦港			
中部空港海上保安航空基地	常滑港					
令和5年9月16日	名古屋海上保安部	海洋環境保全推進教室	名古屋市内小学校	小学生	紙芝居等	環境紙芝居、体験型の水質検査を実施した。
令和5年6月19日～7月19日	衣浦海上保安署		半田市内保育園、幼稚園	未就学児		環境紙芝居、環境〇×クイズを実施した。
令和5年6月24日	鳥羽海上保安部		鳥羽市内小学校	小学生		環境紙芝居、体験型の水質検査を実施した。
令和5年6月24日	中部地方環境事務所(伊勢志摩国立公園管理事務所)有限会社オズ	漂着物調査隊!集めて作ろう!フォトフレーム	小浜漁港・魚市場横の広場	市民	チラシ ホームページ	以下の3点を実施した。 ①小浜の港まち散策などを通して地域と漁業の関わりや、森と海のつながりを学ぶ。 ②海岸漂着ごみの分別調査や清掃活動を通して、自分たちの生活と漂着ごみのつながりを実感する。 ③漂着物のクラフト体験という具体的なアクションやプログラムを通しての気づきを、自然保護の観点からの倫理観へ発展させる。
令和5年7月1日	中部地方環境事務所(伊勢志摩国立公園管理事務所)有限会社オズ	カヤックで行く!リアス海岸調査隊!!	志摩自然学校・駐車場	市民	チラシ ホームページ	以下の3点を実施した。 ①海側から調査することで伊勢志摩国立公園の重要な特徴を知り、地形を活かして行われる養殖業や自然との共存の方法を学ぶ。 ②無人島では地元の豊かな自然に感動するとともに、海岸漂着ごみの分類調査や清掃活動を通して、自分たちの生活と自然とのつながりを実感する。 ③カヤック体験やゴミの漂着ゴミの分類調査での気づきを通じて、自然保護の観点から倫理観へと発展させる。
令和5年7月8日	中部地方環境事務所(伊勢志摩国立公園管理事務所)有限会社オズ	子どもパークレンジャー事業「川辺の里、調査隊!～横輪川の生き物観察～」(7/8)	伊勢市横輪町	市民	チラシ ホームページ	以下の3点を実施した。 ①このフィールドを活かし、伊勢志摩国立公園の特徴や、パークレンジャーの活動について知る。 ②パークレンジャーと一緒に活動しながら、横輪川の自然や生き物を調べる。 ③生物観察や川遊びを通して、自然の中で遊ぶ楽しさや生物の豊かさに気づく。
令和5年6月～令和6年3月	中部地方環境事務所(伊勢志摩国立公園管理事務所・名古屋自然保護官事務所)	環境省レンジャー写真展	伊勢市及び志摩市、名古屋市内の公共施設等	市民	ホームページ SNS	レンジャーやアクティブレジャーが撮影した伊勢志摩国立公園及び藤前干潟鳥獣保護区、白山国立公園の写真を図書館や銀行等で展示し、市民に自然の美しさを伝えるとともに、環境関連の講座を実施し、市民が自然に関心を持つきっかけ作りを実施した。
令和5年4月～令和6年3月	中部地方環境事務所(伊勢志摩国立公園管理事務所・名古屋自然保護官事務所)	出前講座	伊勢市及び志摩市、名古屋市内の小学校等	学生	ホームページ	伊勢志摩国立公園内の河川や藤前干潟について、主に小学生を対象に生物多様性やごみ問題等を一緒に考える講座を通じて、自然に関する興味関心を養い、将来地域の自然を生かしていく人材の育成を図った。
令和5年6月17日	中部地方環境事務所(名古屋自然保護官事務所)特定非営利法人藤前干潟を守る会	干潟の生きもの観察会	稲永ビジターセンター及び永徳スリッパ	市民	チラシ ホームページ 環伊勢湾メーリングリスト SNS	伊勢湾の一部をなす藤前干潟について、チゴガニ等の底生生物を干潟で直接観察し、その多様性や面白さを知ることで、市民の干潟に関する興味関心を増進するイベントを実施した。
令和5年7月29日	中部地方環境事務所(名古屋自然保護官事務所)特定非営利法人藤前干潟を守る会	バードウォッチング&コアジサシのデコイ塗り	稲永ビジターセンター及び名古屋市野鳥観察館	市民	チラシ ホームページ 環伊勢湾メーリングリスト SNS	伊勢湾全体で個体数が少ないコアジサシについて、藤前干潟におけるバードウォッチングを通して、実際に観察し、その生態等を知ってもらった。 コアジサシのデコイ(鳥の模型)を作成することで、その形態的な特徴を知り、より深い知識を得ることを通じて、コアジサシをはじめとした藤前干潟の生物全体の保全に対する関心の向上を目指した。
令和5年8月29日	中部地方環境事務所(名古屋自然保護官事務所)特定非営利法人藤前干潟を守る会	夏休み!干潟観察会～魚や貝をとってみよう!	藤前干潟活動センター及び藤前干潟	市民	チラシ ホームページ 環伊勢湾メーリングリスト SNS	伊勢湾北部の漁業をまとめた企画展示と運動し、藤前干潟の魚や貝の採集体験等を行うことで、藤前干潟の自然だけでなく、それに結びつく文化や産業についても知るイベントを実施した。
令和5年11月12日	中部地方環境事務所(名古屋自然保護官事務所)特定非営利法人藤前干潟を守る会	石ころ干潟観察会～カニさんを観察してみよう!～	藤前干潟活動センター及び藤前干潟	市民	チラシ ホームページ 環伊勢湾メーリングリスト SNS	石ころで構成された石ころ干潟において、カニ類を中心とした底生生物を観察する活動を通じて、干潟の環境の多様性やその奥深さを知ってもらい、市民の干潟に対する興味関心を増進するイベントを実施した。
令和5年10月21日	岐阜県環境生活部 脱炭素社会推進課	美濃加茂市e-kamonまるごと環境フェア2023	ぎふ清流里山公園 屋根付き広場及びその周辺	市民	パネル	地球温暖化の現状や対策についてパネルを使って普及啓発した。
令和5年5月30日～令和5年6月5日	岐阜県環境生活部 廃棄物対策課	第1回 プラごみ・ゼロキャンペーン	全県	県・市職員 関係団体	SNS、 パネル	市町村及び関係団体等と連携し、ごみ拾いSNSを活用した清掃活動の実施を働きかけを行うなど、地域の環境美化を促進した。
令和5年7月23日	岐阜県環境生活部 廃棄物対策課	GIAHS鮎の日イベント	あゆパーク(郡上市)	県民	パネル、 PR動画	世界農業遺産である「清流長良川の鮎」のPRイベントにて、パネル及び動画等により海洋ごみ発生抑制対策についてPRした。
令和5年9月24日～令和5年10月1日	岐阜県環境生活部 廃棄物対策課	第2回 プラごみ・ゼロキャンペーン	全県	県・市職員 関係団体	SNS、 パネル	市町村及び関係団体等と連携し、ごみ拾いSNSを活用した清掃活動の実施を働きかけを行うなど、地域の環境美化を促進した。

表 1.9 アピールエリア等のPR活動実績表(2/2)

日付	組織	会議・イベント名	実施場所(地名もしくは会場名等)	実施内容の概要		
				対象者	PR方法	内容
令和5年6月3日	愛知県	知ろう!ふれあおう!三河湾inヴェルサウォーク西尾	ヴェルサウォーク西尾	県民	パネル、タッチプール等	三河湾に触れる機会の少ない県民に三河湾への関心を促すきっかけとすため、パネルや生きものタッチプール等を用いてPRを行った。
令和5年7月29日	愛知県	三河湾環境学習会	実習船「愛知丸」船上	県民	体験	三河湾の環境について学んでもらうため、水産高校の実習船に乗船し、船内見学や環境調査等の体験を行った。
令和5年8月1日	愛知県	知ろう!ふれあおう!三河湾inエアポートウォーク名古屋	エアポートウォーク名古屋	県民	パネル、タッチプール等	三河湾に触れる機会の少ない県民に三河湾への関心を促すきっかけとすため、パネルや生きものタッチプール等を用いてPRを行った。
令和5年8月30日	愛知県	三河湾環境再生体験会	東幡豆海岸及び前島	県民	体験	干潟の役割や大切さを知ってもらうため、アサリの稚貝の放流と被覆網の設置体験、干潟の生きものの観察等を行った。
令和5年10月5日	愛知県	知ろう!学ぼう!三河湾in SDGs AICHI EXPO2023	Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)	県民	パネル展示等	三河湾に触れる機会の少ない県民に三河湾への関心を促すきっかけとすため、生きもの標本や啓発パネル等を用いてPRを行った。
令和5年10月14日	愛知県	三河湾大感謝祭	田原市(LaLaGran、白谷海浜公園)	県民	体験	三河湾への関心を高め、SDGsの理念を発信するため、体験型ブース等各種企画により海の豊かさについてPRを行った。
令和5年10月28日	油ヶ淵水質浄化促進協議会	アクション油ヶ淵2023	油ヶ淵水辺公園 自然ふれあい生態園	県民	体験型講座等	油ヶ淵への関心を高め、水質浄化に向けた気運を盛り上げるため、体験型講座(田んぼの生きもの観察等)などを行った。
令和5年11月4日	愛知県	知ろう!学ぼう!三河湾inエコアクションinAICHI	豊橋公園	県民	パネル展示等	三河湾に触れる機会の少ない県民に三河湾への関心を促すきっかけとすため、生きもの標本や啓発パネル等を用いてPRを行った。
令和5年12月2日	愛知県	知ろう!学ぼう!三河湾in環境調査センター一般公開デー	愛知県環境調査センター	県民	パネル展示等	三河湾に触れる機会の少ない県民に三河湾への関心を促すきっかけとすため、生きもの標本や啓発パネル等を用いてPRを行った。
令和6年2月18日	愛知県	国土交通省中部地方整備局との共催によるブルー・カーボンシンポジウム	名古屋港水族館	市民	講演、サイドイベント	ブルー・カーボンに着目したシンポジウムと、三河湾の生きものに触れ合えるタッチプール等を設置したサイドイベントを開催。
通年	三重県	伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦	-	県民	WEBページ	WEBページ等を活用し、清掃活動参加への呼びかけを行った。
通年	三重県	-	-	-	SNS	SNS(Instagram,Facebook)を用いて、海岸漂着物問題を啓発している。
通年 (要望の都度、対応)	三重県	出前トーク等	四日市大学 三重中学校 産業廃棄物対策推進協議会 ライオンズクラブ エコレッジ2023 新雲出川物語 高田中学校	県民	出前トーク	海岸漂着物問題をテーマに出前トークを実施した。
令和5年5月16日 令和5年9月19日	三重県	新聞	三重県	県民	新聞	新聞の特集記事として、海岸漂着物問題について啓発した。
令和5年6月9日~6月16日 令和5年8月6日~8月20日	三重県	パネル展示	三重県庁県民ホール 三重県環境学習情報センター	県民	パネル	海岸漂着物問題に関してパネルを使用してPRをした。
令和5年7月8日~7月27日	三重県	テレビスポットCM	三重県	県民	TVCM	県が保有している啓発動画をTVCMとして流し、海岸漂着物問題について啓発した。
令和5年8月2日	三重県	テレビ番組協力(よしお兄さんのみえ推し)	三重県	県民	TV	海岸漂着物問題について啓発するテレビ番組に協力した。
令和5年8月	三重県	広報誌・広報番組(県政だよりみえ)	三重県	県民	広報誌・TV	海岸漂着物問題に関して、広報誌と広報番組を活用してPRをした。
令和5年9月7日、11日、15日、16日	三重県	ラジオ番組出演	三重県	県民	ラジオ	ラジオ番組を活用し、海岸漂着物問題について啓発した。
令和5年10月8日	三重県	22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会奈佐の浜海岸清掃	鳥羽市答志島奈佐の浜海岸	愛知・岐阜・三重の県民	意見交換	22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会が主催する「奈佐の浜海岸清掃」に参加し、意見交換会で三重県の海岸漂着物対策の取組についてPRした。
令和5年12月10日	三重県	みえ環境フェア2023	メッセージング・みえ	県民	ブース出展	環境フェアにブース出展し、海岸漂着物問題等についてクイズやノベルティ配布を行い、啓発を実施した。
令和5年12月22日	三重県	テレビ番組協力(ピカピカ旅)	三重県	県民	TV	海岸漂着物問題について啓発するテレビ番組に協力した。
令和6年2月	三重県	海岸漂着物問題PR動画広告配信	Tver	県民	広告配信	Tver利用者に対し、海岸漂着物問題PR映像「アナタカモ」を配信し、環境問題について啓発を行った。
令和5年8月26日	名古屋市環境局地域環境対策課	庄内川の水環境を学ぼう	春日井市熊野グラウンド	市民	イベント	Eポート体験、生物調査体験、庄内川に関する講座・水質調査体験を行った。
常時	名古屋市環境局地域環境対策課	庄内川啓発動画「庄内川のむかしと今 川はつながっている」		市民	動画	庄内川の歴史や水環境の変遷、関係者へのインタビューをまとめた啓発動画をYouTube上で配信している。
令和5年10月6日	名古屋港管理組合	みなと体験ツアー	名古屋港内	県民、市民	イベント	地域産業や暮らしを支える名古屋港を船で海上から見学するツアーを実施し、名古屋港の浮遊ゴミ等の清掃活動を行う名古屋港作業船の作業状況を紹介した。
令和5年6月17日	四日市港管理組合	四日市港いきもの観察会	高松海岸(高松干潟)	県民、市民 (小中学生及びその保護者)	パネル、干潟での生物観察	四日市港に残る数少ない干潟である高松海岸において、パネルを使って干潟の役割等を説明し、その後、干潟で、カニ、貝、魚など、干潟に生息する「いきもの」の観察を行い、四日市港の自然をPRした。
令和5年8月19日	四日市港管理組合	四日市港エコクルーズ	四日市港	県民、市民	パワーポイント資料、水質調査のデモンストレーション	港内巡視船「ゆりかもめ」に乗り、四日市港を巡りながら、パワーポイント資料等により、四日市港の水質や環境の取組を説明(PR)した。
令和5年9月16日	四日市港管理組合	四日市港いきもの観察会	高松海岸(高松干潟)	県民、市民 (小中学生及びその保護者)	パネル、干潟での生物観察	四日市港に残る数少ない干潟である高松海岸において、パネルを使って干潟の役割等を説明し、その後、干潟で、カニ、貝、魚など、干潟に生息する「いきもの」の観察を行い、四日市港の自然をPRした。
令和6年3月9日	四日市港管理組合	四日市港エコクルーズ	四日市港	県民、市民	パワーポイント資料、水質調査のデモンストレーション	港内巡視船「ゆりかもめ」に乗り、四日市港を巡りながら、パワーポイント資料等により、四日市港の水質や環境の取組を説明(PR)した。
令和5年7月1日~8月31日	中部地方整備局 港湾空港部	伊勢湾流域圏一斉モニタリング	伊勢湾流域圏内	行政、市民	水質調査	地域の川や海にて水質調査を参加者自ら実施し、水環境について理解を深める機会を提供。
令和5年8月31日	中部地方整備局 港湾空港部	地域協働講座	藤前干潟	市民	講座	藤前干潟の生き物を調査し、生物多様性、干潟の大切さを学習する一般市民向け講座を開催。
令和5年8月2日	中部地方整備局 港湾空港部	地域協働講座	名古屋港内	市民	講座	名古屋港の水質調査体験を通じて海域環境について学習する一般市民向け講座を開催。
令和5年9月16日	中部地方整備局 港湾空港部	環境デー名古屋	名古屋市久屋大通	市民	パネル	伊勢湾海域環境の現状、伊勢湾再生への取り組みについてパネルを使ってPRする。
令和5年9月27日	中部地方整備局 港湾空港部	三重県との共催によるシンポジウム	ホテル津センターパレス	市民	講演	水産資源の回復に向けた養殖の在り方やブルー・カーボンを活用した気候変動対策について議論。
令和5年10月14日	中部地方整備局 港湾空港部	三河湾大感謝祭	愛知県田原市(ララグラン)	市民	パネル	伊勢湾海域環境の現状、伊勢湾再生への取り組みについてパネルを使ってPRする。
令和6年2月18日	中部地方整備局 港湾空港部	愛知県との共催によるブルー・カーボンシンポジウム	名古屋港水族館	市民	講演、サイドイベント	ブルー・カーボンに着目したシンポジウムと、三河湾の生きものに触れ合えるタッチプール等を設置したサイドイベントを開催。
令和6年1月15日~2月16日	中部地方整備局 河川部河川管理課	川と海のクリーン大作戦	名古屋合同庁舎2号館	市民	パネル	川と海のクリーン大作戦での清掃活動結果についてパネルを使ってPRした。

